

【経過記録・治療情報】

2018年9月頃 右側腹部不快感・倦怠感あり
2018年10月25日 前医受診、腹部USで肝右葉に2個の腫瘤を指摘
2018年10月31日 当院紹介、上行結腸癌、多発肝転移（右葉14個）と診断
2018年11月29日 FOLFOX+Pmab(1)開始
まずは原発巣切除、その後新規病変なければ肝切除を検討する方針となった
2019年2月19日 腹腔鏡下回盲部切除+D3郭清
術後のCTで肝転移増大・増悪、肝切除の適応なしと判断し化学療法再開
2019年3月25日- FOLFOX+Pmab(5)
2019年6月10日- 5FU+LV+Pmab(9)

「経過記録・治療情報」の記入をおねがいします。

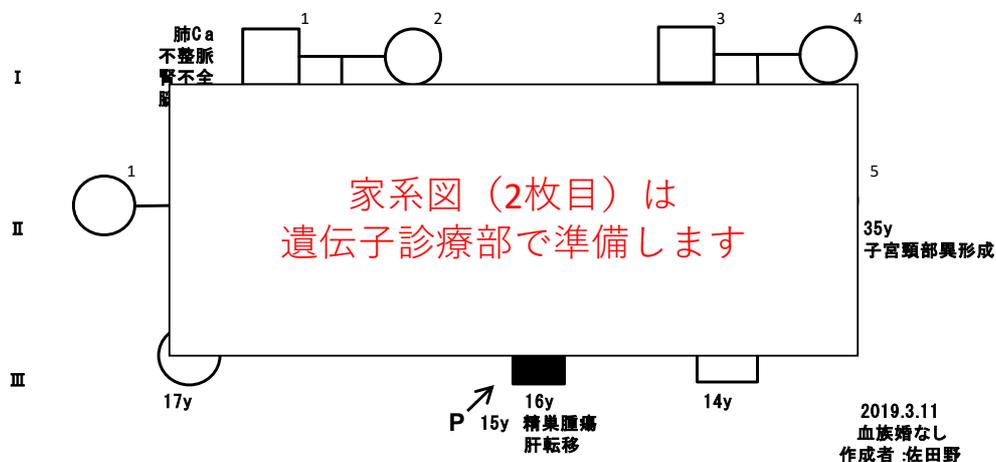
遠隔転移診断日、手術歴・薬物療法歴など（日時、目的、内容）などの経過についてご記入ください

他の情報は、C-CATレポートから遺伝子診療部で挿入いたします。

【患者】 50歳 女性

【臨床診断名】 直腸癌 【診断時病期（ステージ）】 pT3N0M0,pStagella (大腸癌取り扱い規約 第9版)

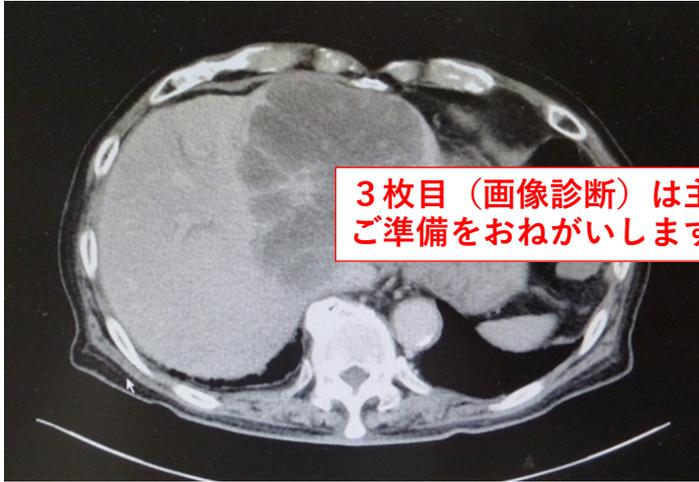
【組織診断名】 高分化型腺癌



【画像検査所見】

左: 造影CT検査(00/00/00)では、肝臓の外側区域を占める巨大な転移巣をふくめ
多発性肝転移の所見を認める

右: PET-CT検査(00/00/00)でも肝臓に転移巣が多発している、また両肺にも転移巣を認
めている



3枚目(画像診断)は主治医の方で
ご準備をお願いします。



【患者】 50歳 女性

【臨床診断名】 直腸癌

【診断時病期】 pT3N0M0,pStage III (大腸癌取り扱い規約 第9版)

【組織診断名】 高分化型腺癌

【組織所見】

病理組織所見の記入をお願いします。

病理診断画像は
遺伝子診療部で準備します